

「デンパーク」の経済効果

～経済波及効果は約25.3億円～

碧海信用金庫

当金庫ではこのたび公益財団法人安城都市農業振興協会のご協力のもと、令和2年度の安城産業文化公園「デンパーク」の経済効果について分析しました。

1. 令和2年度の経済効果

安城産業文化公園「デンパーク」の令和2年度（年間入園者数40万9,851人）における経済効果は、直接需要約15.3億円、経済波及効果約25.3億円（直接需要の約1.7倍）と試算されました。

【「デンパーク」の経済効果試算（令和2年度）】

（単位：千円）

項目	内容	直接需要	経済波及効果		
			(生産誘発額)	構成比	
デンパーク 施設売上	財団売上	入園料、教室受講、メルヘン号等	246,705	378,524	14.9%
	テナント売上	マーケット、施設内飲食店等での支出	190,423	320,480	12.7%
	道の駅売上	花・苗、食料品、産直部会等	54,082	85,832	3.4%
			491,210	784,836	31.0%
利用者の 関連需要	交通費	車、電車、バス、タクシー代等	302,321	596,350	23.6%
	飲食持込支出	施設内持込の弁当等	57,174	96,094	3.8%
	安城市内他施設 への立ち寄り	堀内公園、丈山苑、市内ショッピングセンター、市内飲食店等	10,493	17,468	0.7%
	安城市外他施設 への立ち寄り	市外ショッピングセンター、温泉等の市外施設での消費等	7,875	13,157	0.5%
	宿泊者需要	ホテル、旅館等の宿泊費、飲食代等	17,181	29,483	1.2%
			395,045	752,552	29.7%
財団支出・運営費	人件費、委託費、印刷費、広告費等	644,527	994,590	39.3%	
合計	—	1,530,781	2,531,979	100.0%	

2. 前回比較

前回測定した平成28年度の経済波及効果（約34億円）に比べて、令和2年度の経済波及効果は約26.4%減少しました。緊急事態宣言の影響を受け臨時休園するなど新型コロナウイルスの影響を大きく受けた1年でありました。

<データの算出方法・出所>

- ・試算にあたっては、愛知県統計協会「平成27年愛知県産業連関表（109部門）」を利用しました。
- ・デンパーク施設売上高については、公益財団法人安城都市農業振興協会の令和2年度資料をもとに分析しました。
- ・利用者の関連需要については、「令和2年度、平成28年度デンパークアンケート報告」の調査結果を利用しました。なお、安城市内外の他施設への立ち寄り、宿泊需要については、コロナ禍の影響を鑑みて一部修正を行いました。
- ・財団支出・運営費は、公益財団法人安城都市農業振興協会「令和2年度決算報告書」をもとに分析しました。

以上